新地町社協だより
まごころ

令和２年３月５日発行（第58号）
社会福祉法人　新地町社会福祉協議会

〒979-2702　相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田 40-1
☎(0244) 62-4213／FAX(0244) 63-2285

パネラー①
太田久さん（上真弓地区）

パネラー②
水戸髙夫さん（新地町地区）

パネラー③
目黒英美子さん（富倉地区）

パネラー④
佐藤末子さん（今泉地区）

▲富倉地区の皆さんによる“きよしのズンドコ体操”

ご近所支えあい交流会を開催しました!

高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを目指し、１月１６日、保健センターでご近所支えあい交流会を開催しました。

今回は、全国コミュニティライフサポートセンターの橋本泰典氏による「ご近所での支えあい」をテーマにした講演と、パネルディスカッションを行ったほか、すばらしい支えあい活動をしている「いいね！グループ」４グループを顕彰しました。

パネルディスカッションでは、顕彰を受けたグループのメンバーに普段の活動の様子などを紹介していただきました。参加者らは、「地域の暮らしの中に支えあいがたくさんある」などの話に、熱心に聴き入っていました。

社協だよりの作成経費の一部として共同募金配分金が使用されています。

民生児童委員の改選

民生児童委員の任期満了に伴い、昨年12月１日に改選が行われましたので、ご紹介します。なお、任期は３年で令和元年12月１日～令和４年11月30日までです。

○民生児童委員（氏名、担当地区）

荒　　礼子	沢口・鉄炮町・大山田（第１行政区）
小野　直子	明地・中里（第２行政区）
目黒さきい	木崎（第３行政区）
三宅　友子	作田（第３行政区）
荒　　修	作田（第３行政区）
加藤　典子	下真弓・上真弓（第４行政区）
加藤　利之	岡（第５行政区）
加藤　幸子	岡（第５行政区）
加藤　澄子	杉目（第６行政区）
濱野美和子	新地町（第７行政区）
千尋　和夫	中島（第７行政区）
森　　俊雄	小川（第８行政区）
渡辺アイ子	小川（第８行政区）
横山みよし	雁小屋（第９行政区）
竹澤　　永	大戸浜（第10行政区）
菅野タツ子	今泉（第11行政区）
八巻　静江	菅谷（第12行政区）
遠藤　綾子	高田（第12行政区）
武沢れい子	城内・駒ヶ嶺町（第13行政区）
八島むつ子	上ノ町・新町（第13行政区）
木村　幸子	渋民・藤崎（第14行政区）
飯土井美津子	今神・深町（第14行政区）
山下美和子	富倉（第15行政区）
渡部　和志	原相善（第15行政区）

○主任児童委員（氏名、担当地区）

早見　礼子	福田地区・新地地区（上）
八巻　　円	新地地区（下）・駒ヶ嶺地区

民生児童委員とは

民生児童委員法に基づいて、厚生労働大臣からの委嘱を受けた非常勤の地方公務員です。

地域住民の立場から、生活や福祉に関する相談・援助を行っています。地域社会のつながりが薄くなっている今日、子育てや介護の悩みを抱える方、障害をお持ちの方などが孤立し、支援を受けられないケースなどが心配されます。そこで、民生児童委員が地域の身近な相談相手として、関係機関とのパイプ役になり支援へとつなげています。

主任児童委員とは

児童福祉に関する機関や学校、地区の民生児童委員との連携を図り、活動のサポート及び連絡調整等を行っています。

理事・評議員選任のお知らせ

12月13日の評議員選任・解任委員会、23日の評議員会において、下記のとおり新たに理事並びに評議員が選任されました。

理　事

水戸　洋一　氏（議会）

評議員

目黒　さきい　氏（民生児童委員協議会）
武沢　れい子　氏（民生児童委員協議会）
小野　春雄　氏（行政区長会）
目黒　靜雄　氏（議会）

日常での困りごとや悩み等を抱えている方「心配ごと相談所」を利用してみませんか？

新地町社会福祉協議会では、毎月1日・10日・20日（土日祝日の場合は翌平日）に心配ごと相談所を開設しています。予約不要・相談は無料です。お気軽にご利用ください。

・時　間　午前10時～午後3時
・場　所　新地町保健センター

心配ごと相談員をご紹介します！

民生児童委員	学識経験者
三宅　友子 氏（作田）	荒　　孝市 氏（中里）
加藤　澄子 氏（杉目）	佐々木敏則 氏（木崎）
千尋　和夫 氏（中島）	水戸　髙夫 氏（新地町）
八巻　靜江 氏（菅谷）	田村　民雄 氏（小川）

駒中宝齢クラブが全国優良老人クラブ賞を受賞

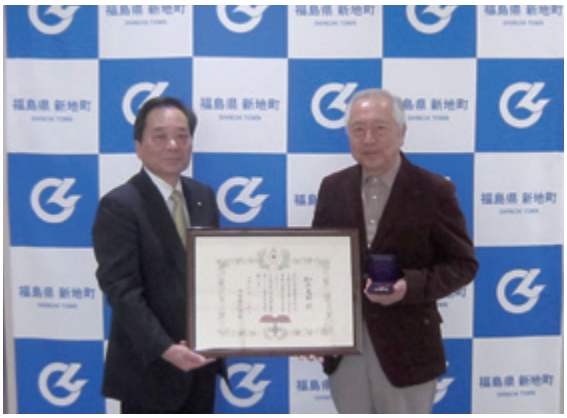
１月２０日に開催された移動役員会の席上、全国老人クラブ大会で優良老人クラブ賞を受賞した駒中宝齢クラブに、福島県老人クラブ連合会の齋藤千恵子事務局長より表彰状の伝達されました。

▲齋藤千恵子事務局長より伝達を受ける
駒中宝齢クラブ（写真左側より菅原正子女性部長、村山正之副会長、桑折篤次会長）

日本赤十字社より加藤憲郎氏が金色有功章を受章

このほど、加藤憲郎氏（杉目）が日本赤十字社より金色有功章を受章し、１月３１日に大堀武分区長より伝達されました。

今回の受賞は、一定額以上の社資協力が認められたものです。



▲大堀分区長より、伝達を受ける加藤憲郎氏

ふれあいのつどいで交流

町内に住む７０歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に年８回、集合サービス（ふれあいのつどい）を開催しています。レクリエーションや移動研修を行い、参加者同士で交流を深めています。

12月は忘年会、１月は中津川昭一さん（唄）と寺島要治さん（尺八）による民謡などで交流しました。

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金の結果	
行政区（2,309 世帯）	1,269,950 円
福田小	10,523 円
新地小	22,396 円
駒ヶ嶺小	14,595 円
尚英中	16,121 円
新地高校	8,229 円
職域募金（※ 1）	45,218 円
街頭募金	3,343 円
合　　計	1,390,375 円

（令和元年 10 月 1 日～令和２年２月 29 日分）

（※1）職域募金協力

あぶくま信用金庫、相双五城信用組合、ふくしま未来農業協同組合、新地郵便局、商工会、土地改良区、社会福祉法人しんち福祉会、消防署新地分署、役場各課、新地保育所、福田保育所、駒ヶ嶺保育所、社会福祉協議会　（順不同、敬称略）

赤い羽根共同募金ってどんなふうに使われているの？

町内ではこのように活用されています！
- 車いすやベッドの貸出
- 心配ごと相談所の開設（月３回）
- 各地区のいきいきサロンへの助成（令和元年度は 20 団体）

県内ではこのように活用されています！
- 福祉施設の増改築や修繕、福祉車両の整備
- 県内で活動する福祉団体の育成や助成
- 大規模災害等に対する準備費

歳末たすけあい募金 ご協力ありがとうございました

皆様からご協力いただいた歳末たすけあい募金は、審査委員会を経て、町内に住む福祉ニーズや生活課題を抱える方を対象に、下記のとおり配分しました。

歳末たすけあい募金の結果	
行政区（2,309 世帯）	1,154,500 円
赤十字奉仕団	10,000 円
グループホームゆい	10,000 円
デイサービスこもれびの里	10,000 円
合　　計	1,184,500 円

（令和元年 10 月 1 日～令和２年２月 29 日分）

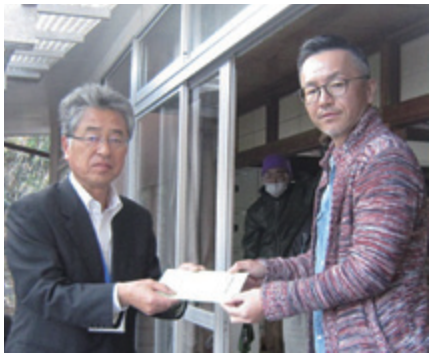
①歳末たすけあい商品券の配付

下表の申請のあった世帯（方）を対象に、町内で利用できる商品券を配付しました。

対象世帯	配付戸数	金額相当（円）
在宅重度障害者	34	170,000
準要保護児童生徒就学援助費受給世帯	62	124,000
高齢者のみの住民税非課税世帯	5	10,000
在宅介護者支援者	26	130,000
ひとり暮らし高齢者	137	274,000
合　計	305	804,000

②町内７ヵ所の福祉施設へ配分

新地ホーム、なごみの里福田、ひまわりの家３、デイサービスこもれびの里、デイサービス自遊楽校、デイサービスほうゆう、グループホームゆい



◀ひまわりの家３にて、右側より代表の漆山さん、平間事務局長

「わたし」にできることを考える（ボランティア連絡協議会）

２月４日、ボランティア連絡協議会の事業として、福島県社会福祉協議会の今関稔子氏を講師に招き、講演会を開催しました。一般参加した方、会員合わせて６０名が参加しました。

“地域で生き、支え合うために「あなた」ができること”をテーマに、ボランティア活動上のポイントや心構え、住民同士の支え合いなどに関する話に、受講した参加者は真剣な表情で耳を傾けました。

移動役員会及び視察研修（老人クラブ連合会）

１月２０日～２１日、移動役員会及び視察研修を実施し、１４クラブの会長、役員２８名が参加しました。

初日は、日本銀行福島支店を訪問し、造幣の工程や使われなくなった紙幣の再利用方法などについて学びました。２日目は、県庁危機管理センターを訪問し、タブレットを活用した防災講座を受け、会員の防災意識を高める良い機会となりました。

活動報告

災害時を想定した炊き出しを実演、カレーライス３００食無料配布！

１１月２３日に開催された健康福祉まつりで、社会福祉協議会は、災害時を想定した炊き出しの実演を行いました。

ご飯はハイゼックス袋を用いて炊飯し、非常時を想定してソーセージやもやしなど“お肉を使わないカレーライス”として来場者に無料で３００食を提供しました。

レクリエーションで交流（相馬身体障がい者福祉会）

１１月２９日、新地駅前のホテルグラードで、飯館村の会員とレクリエーション交流会を開催しました。

チーム対抗で様々なゲームやクイズで盛り上がり、終了後は昼食会を通して会員同士の親睦を深めました。

寄附御礼

（令和元年８月～令和２年１月まで）
社会福祉活動のために活用させていただきます。

・佐藤　清孝　様（中里）
　故 伊藤あや子様のご遺志として
・福島ヤクルト販売株式会社
　ヤクルト親交会　様
・株式会社トーヨー不動産
　代表取締役　岡田　庄治　様
・匿名　様

介護福祉用具の貸出を行っています

ケガや通院、一時退院時の短期の貸出も可能です。ぜひご相談ください。

○対象　町内に居住する方

○介護福祉用具（料金）
　ギャッチベッド（月額５００円）
　（手動でベッドの角度調整が可能です）
　車いす　（月額５００円）

ボランティア活動保険の加入申し込みはお早めに！

国内のボランティア活動中における、様々な事故や、それに伴うケガや病気、往復途上の事故などを補償します。

地域でのボランティア活動や、被災地での災害ボランティアに参加される方は、ボランティア保険の加入をお勧めします。加入を希望される方は、新地町社会福祉協議会（６２－４２１３）までお問合せください。

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
年間保険料	３５０円	５００円

※補償期間は、令和２年４月１日～令和３年３月３１日までです。令和元年度（平成３１年度）に申し込みをされた方は、令和２年３月３１日までの補償となっています。

登録ヘルパー募集！

- **仕事内容**　利用者様の自宅へ訪問し、身体介護や家事援助を行います。
- **応募資格**　介護職員初任者資格（ホームヘルパー２級）、普通自動車免許
- **雇用期間**　令和２年４月１日～令和３年３月３１日（契約の更新あり）
- **勤務日時**　８:００～１８：００の間でシフト制
- **賃　　金**　時給１,２００円
　ガソリン代、年末年始手当、勤務実績により処遇改善加算手当一時金を支給
- **加入保険**　健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
- **選考方法**　履歴書を社会福祉協議会へ提出していただいたのちに、書類審査、面接を行います。

担当　齋藤（電話６２－４２１３）

生活支援コーディネーター補助員募集！

- **仕事内容**　生活支援コーディネーターが行っている住民を対象とした勉強会や意見交換会の補助。町内の高齢者グループへの訪問や、パソコンを用いた簡単な資料作成等を行っていただきます。
- **応募資格**　普通自動車免許（AT 限定可）を有する方
- **雇用期間**　令和２年４月１日～令和２年９月３０日（契約の更新あり）
- **勤務日時**　８:３０～１７：１５（土日祝日を除く）
- **賃　　金**　日額６,５００円
- **加入保険**　健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
- **選考方法**　履歴書を社会福祉協議会へ提出していただいたのちに、書類審査、面接を行います。

担当　小野（電話６２－４２１３）